

【表紙】

電信、電話、電鈴 全一卷

【表紙 裏】

【1頁】

電信、電鈴、電話 全一卷

横浜シネマ商会制作

△梗概▽

尋常小学理科書第六学年用「電信機・でんれい」及び「電話機」に準拠し電磁石の機械を説明し次に之を応用した電信機、電鈴及電話機の原理構造、作用につき
巧妙な線画と適当なる実写を併せて平易に説明せるもの

△字幕▽

- 1、サクラグラフ
- 2、学校教科フィルム指導全日本活映教育研究会

【2頁】

- 3、学校教科フィルム制作横浜シネマ商会
- 4、第一篇
- 5、尋常小学校第六学年理科教材映画
- 6、電信 電鈴、電話 全一卷
- 7、編集、青地忠三 撮影嵯峨十蔵
線画 村田安司 字幕新井啓一郎
- 8、糸で包んだ銅線を鉄のぼうに幾回も巻き付けて
- 9、銅線の両端をでんちにつないで銅線に電流を通ずると
- 10、鉄のぼうはじしやくと同じやうにその端に近づけた鉄を引き付ける

【3頁】

- 11、しかし電流をたつと鉄を引き付けなくなる
- 12、このやうに鉄のぼうを銅線で巻いたものをでんじやくといふ
- 13、電信機はでんじしやくをおうようしたものである
- 14、「でんち」「でんじしやく」(画中文字)

15、発信器
16、受信器

17、でんれいはでんじしゃくをおうようしたものである
18、「でんじしゃく」「鉄片」「ばね」「つち」「りん」（画中文字）
19、電流が通つるとでんじしゃくは鉄片を引つける
同時につちはりんを打つ

【4頁】

20、さうするとばねと銅線とのつながりがはなれて電流
が切れる

21、さうなるとでんじしゃく鉄片を引く力を失ひ、鉄片
はばねの力で元の位置に戻る

22、さうすると又電流が通じて鉄片はでんじしゃくに引
きつけられつちはりんを打つ

23、でんれいをでんちにつないである間はこのはたらきをくり
返す

24、「押ぼたん」「でんち」（画中文字）

25、電話機も又でんじしゃくのおうようである

26、送話機

【5頁】

27、これに向つて声を発する

28、炭素のつぶか強く押されたり弱く押されたりする
為にこれを通ずると電話の強さが変る

29、受話機

30、「でんじしゃく」「鉄の板」（画中文字）

31、送話機で電流の強さが変ると

32、これにおうじてでんじしゃくが鉄の板を引く
力が變つて鉄の板はしんどうする

さうして送話機に発した声と同じやうな声を発
する

33、交換局

【6頁】

34、サクラグラフ 終

【データ採録者：田島奈保】 【校正：森田健嗣】